

QVP⁺ 2022年度 全社方針書

株式会社ソディックは、常にお客様の声に耳を傾け、お客様のモノづくりの課題を解決する魅力ある製品・サービスを提供してまいります。

主に、放電加工機、マシニングセンタ、金属3Dプリンタ、射出成形機、食品機械、また関連するリニアモータ、回転モータ、モータドライバ、CNC装置、モーションコントローラ、精密ステージ、その他のシステムも含めた開発、設計、製造、販売およびサービスをグローバルに展開しております。

また、株式会社ソディック エフ・ティ EMG事業部のセラミックスの開発、設計、製造、販売およびサービスも関連しており、これらの製品に対して全社的に取り組みます。

1. マネジメントシステムを確立し、実施し、維持し、継続的な改善と汚染の予防を推進します。
2. 事業活動に関する適用可能な法的要求事項及び当社が同意したその他の要求事項を順守します。
3. 以下の項目を品質・環境・安全の各方針に対し、重点的に取り組みます。

<品質方針>

- 1) 製品品質向上のため、新製品の出荷レベル判定のシステム化に取り組みます。
- 2) グローバル品質情報の一元管理を実現し、品質向上と不具合未然防止活動の見える化に取り組みます。
- 3) 過去の失敗を活かし、真の原因究明を行い、再発防止に努めます。
- 4) 技術力、マネジメント力の向上のため、社員一人ひとりの能力向上に取り組みます。

<環境方針>

- 1) 環境に配慮するため、ソディック製品のライフサイクルの各段階で、排出する温室効果ガスの低減とリサイクルできる廃棄物低減型の製品開発に努めます。
- 2) 環境汚染化学物質の削減、全廃を目指し、国内外の法令、規制の理解と順守に努めます。

<安全方針>

- 1) 全社員一人ひとりが健康であり、笑顔で活躍できる職場環境を実現するため「働き方改革」と「ワークライフバランス」を重視した健康経営を目指します。
 - 2) 製品リスクアセスメントを確立し、安全志向の製品づくりとお客様の安全指導に努めます。
 - 3) 労働災害ゼロを目指します。
4. この各方針を具体的に推進するために、目的・目標を設定し、定期的に見直し、継続的に改善活動を実行します。また、その改善活動の有効性についても確認し、確実な活動の推進を実行します。
 5. この方針書を文書化し、全従業員および常駐する外部社員への教育を実施し、各方針の理解と意志向上に取り組みます。
 6. この方針書は、一般に公開するとともに、社外からの要求に応じて公表します。

2021年12月1日制定

株式会社ソディック
代表取締役社長

古川健一